

新規事業の状況について

1. 雑誌スポンサー制度

企業などに雑誌の購入費用等をご負担いただき、提供雑誌（最新号）のカバーと書架に広告を掲示する。

・令和3年3月より、広報周知。

・実績：1社1誌

（令和4年1月より スポンサー：丹後機械工業協同組合 雑誌：AERA）

・広報：チラシ設置、ホームページ、広報京丹後・おしらせ版・暮らしの便利帳等掲載、LINE、商工会総会時での説明



スポンサー広告掲示



あみの図書館雑誌コーナー

2. 国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料約153万点（令和4年1月現在）を、図書館内で閲覧・複写できるサービス。

- ・サービス開始日 令和3年3月10日
- ・閲覧場所 峰山図書館・あみの図書館
- ・利用方法等
 - (1) 峰山図書館又はあみの図書館で利用者カードを提示し、申込書を提出
 - (2) 利用時間は1人、1時間以内（1時間延長可能）
 - (3) 著作権法の範囲内で複写申請可能（白黒1枚10円。カラー1枚20円）

・利用状況（令和3年3月～令和4年2月） (回)

	峰山	あみの	計
3月(R2年度)	3	1	4
4月	1	3	4
5月	1	0	1
6月	0	1	1
7月	2	1	3
8月	1	2	3
9月	0	0	0
10月	0	1	1
11月	1	1	2
12月	1	0	1
1月	1	1	2
2月	0	0	0
計	11	11	22



国立国会図書館
デジタル
コレクション画面

3. Wi-Fi 接続

市民の「調べる」を支援するため、持参されたスマートフォンやタブレット等からインターネットに無料でアクセスできるよう、市内全図書館・図書室にルーターを設置し、Wi-Fi への接続できるようにしたサービス

- ・サービス開始日 令和3年7月2日
- ・利用場所 市内全図書館、図書室
- ・利用方法等
 - (1) Wi-Fi 利用申込書に住所・氏名等を記入し申込みをする
 - (2) ルーターID・パスワードを受取り、設定をする
 - (3) 機会の平等を図るため、接続の連続使用時間を制限する
(一定の通信速度を保つため、利用人数を制限する)

・利用状況（令和3年7月～令和4年2月） (回)

	峰山	あみの	大宮	弥栄	丹後	久美浜	計
7月	2	3	2	0	3	0	10
8月	4	6	1	0	0	0	11
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	5	3	1	2	1	0	12
11月	1	1	0	1	2	0	5
12月	5	3	0	2	0	1	11
1月	1	0	0	0	1	0	2
2月	5	11	5	0	2	1	24
計	23	27	9	5	9	2	75

申請をしての利用方法が、利用が伸びない要因の一つではないかとも考えられる。
今後、設備の設置方法、利用方法について、より利用が促進できるよう検証していきたい。

4. 図書除菌機設置

図書館の図書を安心・安全に利用していただくため、図書の除菌機を市内全図書館・図書室に設置。貸し出した図書に、紫外線と風を当てることで、ウイルスや細菌の除菌をし、図書のシミ・汚れの原因となるゴミ、ホコリを落とす。

- ・利用開始日 令和3年7月31日

- ・利用場所 市内全図書館、図書室
- ・利用方法等
 - (1) 利用者が、貸出しを受けた図書を除菌機にセットし利用
 - (2) 1回の除菌可能冊数 図書の大きさにより、9冊まで可能
 - (3) 1回の除菌時間 60秒

貸出後の図書を除菌する以外にも、新刊図書、話題の図書が返却された場合、早く利用していただけるよう、職員が除菌し配架をしている。(返却された図書は、通常次亜塩素酸水で表紙表面を拭き取り、翌日以降に配架をしている。)

5. 「野村克也図書コーナー」開設

あみの図書館に「野村克也図書コーナー」を開設

- ・利用開始日 令和4年2月2日(水)
- ・設置場所 あみの図書館

・コーナーの概要

野村克也氏が困難を乗り越え、前人未到の偉業を成し遂げられたのは、『野村の考え』が根底にある。その『野村の考え』は数々の野村語録・名言にも映し出されており、野球界にとどまらず、老若男女を問わず人生の道しるべとして後世に引き継ぐべきものといえることから、その『野村の考え』を伝える数々の書籍を図書館に集め、本を通じて『野村の考え』を広く後世に引き継いでいくためコーナーを開設するもの。

※収容冊数：約192冊(3月11日時点)

・その他

本市網野町出身の偉大な野球プレイヤーであり、名監督でもあった本市の名誉市民である野村克也氏の功績を称え 顕彰するため、令和3年3月15日に野村克也メモリアルプロジェクト委員会を立ち上げ、「メモリアル事業」について検討を進めてきた。当コーナー開設もその一環として実施するもの。



6. ブックスタート事業

市4か月児健診時に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動。抱っこぬくもりの中で絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさを、京丹後市に生まれた「すべての赤ちゃん」に届ける。

* 令和3年度 絵本のプレゼント再開 (2冊から選択)

(平成26年から29年、絵本プレゼントあり、30年から資料のみ配付)
但し、コロナ禍により団体健診から個別健診となり健診会場での読み聞かせの時間は持てなくなっている

・ 令和3年度対象児人数 276人

※ 令和4年度からは、健診会場での読み聞かせが行えるよう、その方法等健診担当課と検討中

【事業実施全般の課題】

事業の実施について、周知はしてきているが、広報不足である。
今後、館内外への掲示、市ホームページ、Facebook、LINEなど活用し、周知し活用いただけるよう広報していく。